

令和4年7月7日（木）

みんな一緒に七夕会

石神幼稚園では、令和元年の七夕会に地域の方にもご参加いただき、賑やかなひと時を過ごしました。いつも地域の方々に支えていただいていることもあり、恒例行事にしようとしていた矢先に、新型コロナウイルス感染拡大という予期せぬ事態に阻まれ2年間は幼稚園児だけで七夕会を催しておりました。

そして今年、ようやく地域の方を招いての七夕会を開催することができました。



地域の方が朝9時40分ごろから少しずつ集まってきてくださいました。短冊に願い事を書いて、ささの葉に飾りました。



七夕会の最初は園児による盆踊り。「チダトモ音頭」と「月夜のボンチャリン」2曲踊りました。踊った後は「かわいい！」「じょうず！」と拍手喝采！



盆踊りのあとは年少うさぎ組の山車引きです。今年のお祭りのテーマは「海」。ひとりひとりが作ったタコが施されています。



次になかよしクラブのお友達が山車を引きました。うさぎ組の山車を借りて実際に山車を引くと、嬉しそうな表情でした。



次は年中「ばら組」によるおみこしです。持ち手は本物の木なので、重さがあります。おみこしの飾りはヤドカリ！



今度は地域の方にも声をかけ、一緒におみこしを担ぎました。「わっしょいわっしょい」と一緒にかけ声をかけてくださって、賑やかな声が響いていました。



年長「ひばり組」の見せ場は太鼓です。「勇気 100%」の曲に合わせて堂々と打っていました！



地域の方も年長児の太鼓の音に真剣に聞き入ってくれました。



太鼓発表の後に地域の方にインタビュー。

「グッジョブ！」

「素晴らしい太鼓だった！」

「いっぱい練習したんだね。」

「かっこよかったよ！」

などなどお褒めの言葉をいただいて、年長さんは本当に嬉しそうでした。先生でもお父さんやお母さんでもない、身近な第3者の方からの言葉は、より響くのです。



最後はお店屋さん。商品は年長さんが今まで地道に作ってくれました。アメとかわいい折り紙です。どれにしようか真剣に考え中。



なかよしクラブのお友達と、地域の方も列に並び、どれにしようかなと気に入ったものを選んで買ってくれました。